



Intensive English Program

夏期英語集中講座 (IEP)



2023 年

夏期英語集中講座(IEP)の概要

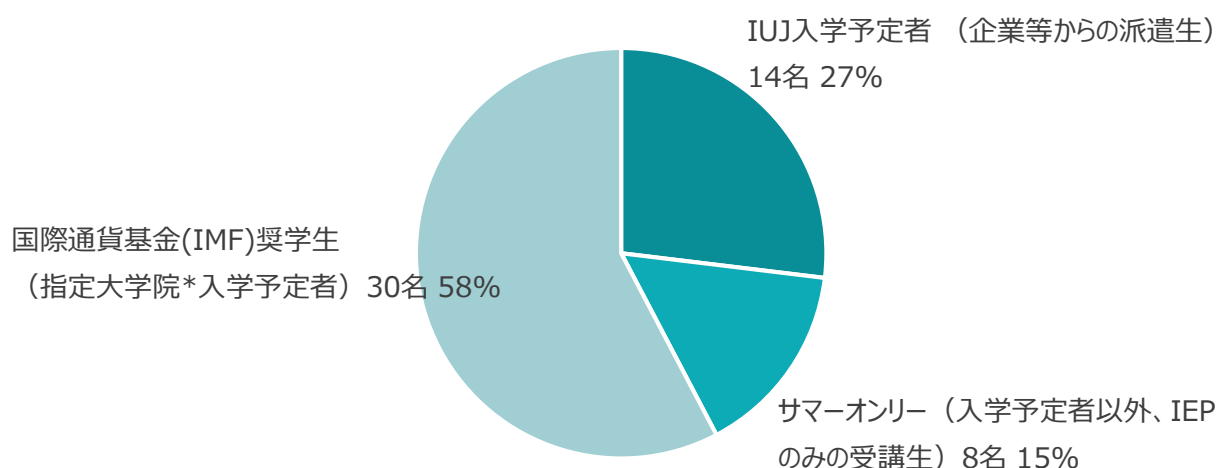
本講座は、英語を母国語としない学生、社会人を対象とした英語講座で、大学院レベルの教育・研究を英語で効果的に進めることができるよう、実用的で正確な英語能力の習得を目的とする合宿型プログラムです。本講座は、入学予定者向けの準備講座として始まりましたが、現在は入学予定以外の企業や機関の方々にも提供しています。

従来の日本の大学や語学学校における英語教育とは異なり、本学独自の手法とカリキュラムにより、ディスカッションやプレゼンテーションだけでなく、リーディングやライティングを含め、総合的かつ効果的に対応できる能力を自然に身につけることができます。

企業で実践的な英語スキルの向上を目指したい方、海外赴任を控えている方、大学院留学を目指す方等に、非常に効果的な講座となっています。

2022 年受講者内訳

14 か国 52 名 うち留学生 13 か国 30 名



* 国際大学 (IUJ)、東京大学、一橋大学、政策研究大学院大学 (GRIPS)

実施方法について

2022 年は感染症予防対策を講じた上で、3 年ぶりに留学生を交えた対面授業を実施しました。2023 年の実施方法についても、同様に対面授業の予定でありますが、今後の国内の状況によって変更の可能性がります。

IEP の特徴

IUJ キャンパスでの完全合宿方式
English Only Policy

PC ルームは 24 時間、図書館は深夜
0 時まで開館
寮・テニスコート・体育館完備



リーダーシップ・
コミュニケーション能力の育成

多国籍 & 異なる職業経験がある
クラスメートとのネットワーク形成



経験豊富な教授陣

IUJ 専任教員に加え、米国、カナダ、英国等
から経験豊富な教授陣を招聘

少人数クラス

1 クラス 10-12 名のきめ細かな指導



実践的な英語力のアップ

プレゼンテーション、ディスカッションリーディング
の集中訓練
高密度な学習時間（授業 23h/週）
定期的な個人指導



スケジュール・プログラム内容

第1週～第8週	
午前	オーラル・コミュニケーション & リスニング・スキルズ「聴く・話す」
午後	IUJ 入学予定者・IMF 奨学生 テキスト・スキルズ「読む・書く」
	IUJ 入学予定者以外 ビジネスコミュニケーション・スキルズ「聴く・話す」、「読む・書く」
課外活動	個人指導 多文化コミュニケーション／多文化アウェアネスの体得 (ハイキング、フィールドトリップ、バーベキュー、その他アクティビティ)

※カリキュラムは変更になる可能性があります。

Oral Communication & Academic Listening Skills

- ✓ プレゼンテーションの構成（用語、語彙、発音、資料の使い方の習得）
- ✓ データの読み方、聞き取り、説明方法の訓練
- ✓ ネイティブのスピードに付いていけるリスニング力のための訓練
- ✓ 講義ノートやメモの取り方の習得
- ✓ 自己アピールを含めた総合的なプレゼンテーション・スキルのアップ

Text Skills

- ✓ 英文作法に則したパラグラフ/エッセイの書き方、資料のまとめ方訓練
- ✓ 必要な情報を時間内に適切に読み取るスキルの習得
- ✓ 書く力の養成力の向上（教師が1対1で添削し書き直す）訓練
- ✓ 意見の主張や反論方法の習得（文法や語彙の開発、訓練を含む）
- ✓ 開発過程で不得意な分析能力の習得

Business Communication Skills

- ✓ ビジネスの現場で役立つ「聴く」「話す」「読む」「書く」技術の習得
- ✓ 会議での英語表現を学び、効果的な会議の進め方の習得
- ✓ ビジネスシーンにおけるEメールやメモ、報告書の書き方の訓練
- ✓ 異文化交流を通して、様々な国の英語や生きた英語表現を体験
- ✓ 講師による評価・添削、受講者相互フィードバックを交え実践的な訓練

講師紹介



Russell Mayne
IEP ディレクター
国際大学
言語教育研究センター講師
M.A. in TESOL Applied
linguistics, University of
Leicester UK, 2007



Daniel Parsons
国際大学
言語教育研究センター講師
Master of Education,
Open University, UK, 2011



Michael Mondejar
国際大学
言語教育研究センター准教授
M.A. in TESOL, Teachers
College Columbia
University, USA 2012



Anthony Crooks
国際大学
言語教育研究センター教授
M.A. in TESOL,
Deakin University,
Australia, 1999



Rachel Drummond
Communication specialist,
Digital content writer &
editor
Master of Education, University of
Oregon, USA, 2005



Colin Hueston
Adjunct Professor, Bridge Program,
Temple University Japan
Writing and reading tutor, Pikes
Peak Community College, Colorado
Springs, USA
Ph.D. in Education and Human
Development, University of
Colorado Denver, USA



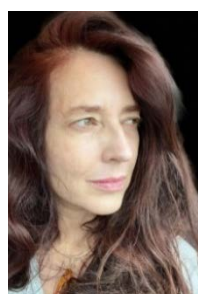
Yvert de Souza
Freelance Educational Consultant /
Item writer / Examiner, BMY
Education, London, UK
M.A. in English Language
Teaching, Thames Valley
University (currently known as
West London University), 2000



Jeremy Sanders
Teaching Fellow, Academic Skills
Centre, University of Bath, UK
Ph.D. in Inorganic Chemistry,
University of Nottingham, UK, 1986
M.A. Linguistics, University of
Durham, UK, 2002



Ronald Fuentes
Assistant Professor,
Department of English,
University of Memphis, USA
Ph.D. English Language &
Rhetoric, University of
Washington, 2009



Baiba Šedriks
Lecturer, Department of Linguistics,
School of Languages, Cultures, and
Linguistics, University of Illinois at
Urbana-Champaign, USA
M.A., Teaching English to Speakers
of Other Languages (TESOL),
University of Kansas, USA, 2013

※ 講師は変更になる可能性があります。

受講者の声

株式会社 トヨタシステムズ 岳川 日向子



リスニング/スピーキング力向上を目的に参加しました。受講中は“集中講座”という名の通り、質の高い授業と宿題を多くこなしながら、ネイティブ英語が学べました。

最も良かったと感じた点は、参加者の多様さです。私が参加した年は13ヶ国の方が参加されており、クラスメートとの会話では各国のなまりのある英語でも聞き取れるようになりました。実務では北米や東南アジアの方と接しており、会議等でリスニング/スピーキング力の向上を実感しています。

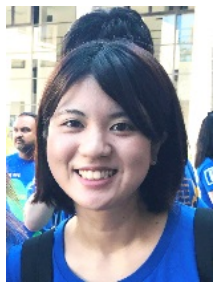
全日本空輸株式会社 日浦 俊太郎

留学経験・駐在経験共に無く、必要な場面では自己流の英語で何とか対応してきた私でしたが、本講座を通じ、正しいアカデミックイングリッシュ・ビジネスイングリッシュにおける話し方・書き方を学ぶことが出来ました。

本講座ならではの利点として①日本で一般的なインプット型の授業でなく、アウトプットとディスカッションを重視した欧米型の授業形態を体験出来ること②世界各国から参加している優秀な留学生達とのネットワーク構築を図ることが出来たことを申し添えておきたいと思います。



株式会社 鹿児島銀行 今川 裕香



IEPに参加させていただき、授業ではオーラル・コミュニケーションや文法などの今後の大学院生活で必要不可欠なことはもちろん、日ごろ職場で活用できそうなコミュニケーションスキルも身につけることができました。

また、外国人学生との交流を通して、世界各国の現状や文化の違いを感じるとともに、改めて日本や自分の企業について考え直す良い機会になりました。

このような貴重な機会を与えてくださった企業とIUJに感謝いたします。

費用・お申込み方法（IEPのみ受講の方）

受講期間	2023年7月10日（月）～9月1日（金）
費用	受講料 1,200,000円 教材費、課外活動費を含む
	宿泊費 110,000円 LAN使用料、光熱水費、寝具代等を含む
	合計 1,310,000円（税込）

1. プログラム期間中はキャンパス内の学生寮をご利用いただく予定です。
2. 食費は上記に含まれていません。
3. プログラム開始の30日前までのキャンセルは受講料・宿泊費の全額を、開始日前日までのキャンセルは受講料・宿泊費の70%を返金します。プログラム開始日以降のキャンセルの場合は、理由の如何を問わず払い戻し致しませんので、ご了承ください。
4. 個人使用のコピー代は期間中3,000円を超える分については受講者負担です。自由参加の課外活動も受講者の自己負担となります。

受講要件

1. 総合的な英語能力の向上を望んでいる方。経済、政治、経営、国際開発、公共政策、国際関係等の分野に関心があればなお望ましい。
2. 英語力目安：TOEICで600点程度以上。
3. 全期間（8週間）受講できること。
4. 大卒以上の方。

お申込み方法

次の1から4の書類をメール添付にて <iep@iuj.ac.jp> に送付ください。

1. 受講申込書（和文と英文両方にご記入下さい）
2. 2年以内に受験したTOEICスコアシートの写し
3. 顔写真データ（申込書に貼付）
4. 英文エッセイ（指定のトピックで300～350語以内）

お申込み締め切り・選考結果発表

第一次募集：4月28日（金）

第二次募集：5月31日（木）

お申込書類受領後、教員とのオンライン面接（Zoom）を実施し、1週間以内に受講可否について結果を通知いたします。

* IUJ 入学予定者は、お申し込み方法・締め切り、受講料等が異なります。



[ご案内動画はこちら↑](#)

お問い合わせ

〒949-7277 新潟県南魚沼市国際町 777
国際大学 (IUJ) 教務事務室 IEP 担当 江口
電話 : 025-779-1498 FAX : 025-779-1187
Email : iep@iuj.ac.jp
URL : <http://www.iuj.ac.jp/j/iep/non-iujers/>

